

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	市立豊中病院
倫理委員会承認日	2018年11月21日
研究期間	2019年 6月30日 まで
研究の名称	院内がん登録を活用した胸膜プラークを持つ肺がん患者の実態調査
研究対象	2016年に当院にて、肺がんの診断・治療が行われた症例
対象材料	診療記録
対象期間	2016年 1月～ 2016年 12月
研究の目的意義	<p>本調査は、環境省の「平成30年度がん登録を活用した石綿健康被害救済制度周知方法等の検討に係る調査業務」の一部として実施されます。</p> <p>この調査は、石綿による肺がんとして石綿健康被害救済制の対象となる者のうち制度を利用していない肺がん患者がどのくらいいるのかを計測する調査です。</p> <p>調査結果は、石綿健康被害救済制度の周知方法を検討するときの情報の一つとして環境省石綿健康被害対策室に報告され活用されます。</p>
方法	2016年に当院にて、肺がんの診断・治療が行われた症例から無作為に抽出し、当該肺がん患者の診断時胸部CT情報から、石綿健康被害救済制度の認定基準の胸膜プラークの有無を判定することで、調査対象肺がん患者における石綿による肺がん患者の割合を推計します。また、施設特性や地域ごとに石綿による肺がん患者の分布の特徴を把握します。
個人情報の取り扱い	本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、安全に管理する。研究結果から個人が特定されることはない。
問い合わせ先	市立豊中病院 研究代表者 がん診療統括センター長 今村 博司 事務局 荒木 邦章 TEL 06-6843-0101